



2021/7/9

(目次)

- 1、今号のトピックス
- 2、研修のお知らせ
- 3、福祉ニュース
- 4、つづやき

本会の会員の皆様へ、会員・市社協・地域福祉関係情報をタイムリーにお伝えるメールニュースです。(イベントなど、掲載したい情報をお待ちしています♪)

1、今号のトピックス

(福) ニコニコハウス トレーラーハウス『笑笑屋(ニコニコヤ)』

今回は、社会福祉法人ニコニコハウス(南区)で、南区事業所の敷地内の一角にあるトレーラーハウスで行っている地域に向けた取り組みについてお伺いしました。



Qトレーラーハウスでの取り組みについて教えてください。

トレーラーハウスがある南区事業所は、ニコニコデイサービス鶴里(通所介護事業所: 1F)、ニコニコハウス鶴里(生活介護事業所: 2F)を運営しています。昨年、敷地内の一角に地域向けの多目的スペースとしてトレーラーハウスを設置しました。

コロナ禍での活用を検討し、ニコニコハウス鶴里の利用者さんが当施設の授産製品(パン、野菜、小物)を販売しています。また、来店いただいた方には、コーヒーのふるまいもしています。

店内は、ニコニコデイサービス鶴里の利用者さんの作品で装飾されているほか、授産製品(ラスク)の納入先であるコンコルドさんにご寄付をいただいたパラソルで、屋外に休憩スペースもできました。

やれることをやっという方針のもと、限定的ではありますが、現在は水、木、金の13:45~14:45に営業をしています。緊急事態宣言期間中など、外部販売が出来ない期

間は、販売日を増やすこともあります。

今後は、夏休み期間中に、ちょっとした子供むけのイベントも考えています。

Q取り組みを行ったきっかけは何ですか？

コロナ禍で授産製品販路が限定的になったり、利用者さんの仕事も少なくなったりしました。また、ニコニコデイサービス鶴里のスペースを月1回、「つるの里」というサロンに開放していたのですが、それもできなくなっております。そんな中でトレーラーハウスでの販売を通じて地域方との交流を試みようという案がでたのがきっかけです。

Q地域のかたとの交流をとおして感じたことなど教えてください。

当初は店を開いているだけで来店者のない日が続きました。地域の回覧板への掲載協力や利用者とのチラシ配りにより、現在は営業時間は1時間と限定的ですが、来店者がいない日はありません。販売時間を楽しみにしてくださっている方もおられます。

トレーラーハウスは天白川の堤防沿いにあるので、堤防を散歩途中に立ち寄ってくれる方や、チラシを手に取った数か月後に来店いただいた方、何度かトレーラーハウスの前を通る中でようやく来店いただけた方もいたり、継続していくことの大切さを実感しております。続けることで地域の方に認知されていくのだと思っています。

Q最後に一言お願いします。

先ほどもお伝えしたとおり継続することの大切さを感じています。私たちとしては、まずは地域の方の声を聴かせていただきたいのですが、なかなかこれが難しいと思います。継続的に地域の方とつながりをもつことで、実際の言葉だけでなく、こちら側が何かを感じ取り、少しでもお役に立てることが出来ればと思っています。

私たちも地域の方に理解をいただき事業をさせていただいておりますので。



『笑笑屋（ニコニコヤ）』の看板と共に

2、研修のお知らせ（新型コロナウイルスの影響により中止になっている場合もございますので、最新情報をご覧ください。）

○【オンライン】 管理者・リーダーのための今すぐ実践したいリーダーシップ・スタッフマネジメント講座（第1回）

日本通所ケア研究会では「管理者に必要なコミュニケーションスキル」「人財育成の意識」「リーダーシップと運営スキル」「ストレスマネジメント（対人・個人）」の4本柱で、管理者・リーダーに必要なマネジメント力向上に必要な知識と技術を学ぶべく、全4回（1回から参加も可）のオンライン講座を開催します。

- ・第1回日程：2021年7月13日（火）13:00～15:00
- ・第1回テーマ：管理者に必要なコミュニケーションスキル
- ・参加費：（1回）6,600円（税・手元資料代込み）
（全4回）20,000円（税・手元資料代込み）
- ・申込み期限：2021年7月12日
- ・対象者：介護事業所の管理者・リーダーの方

■詳細はこちら

https://tsuusho.com/online_leadershipmanagement

○【オンライン】 認知症の人とのコミュニケーション「言葉がけ」の工夫と実践

かながわ福祉サービス振興会（福祉教育課）では、コミュニケーションがとりづらくなっている認知症の方に対し、その意思を無視することのない適切な関わり方を実践するべく、普段何気なく行っている「言葉がけ」の問題点を知り、正しい声の掛け方を学ぶセミナーをオンラインで開催します。

- ・日程：2021年7月21日（水）10時30分～15時30分
- ・定員：100名
- ・参加費：会員（法人・個人）7,000円、一般8,000円

■詳細はこちら

[かなふく研修総合サイト\(kanafuku.jp\)](http://kanafuku.jp)

○【オンライン】 障害者施設職員研修会（新任職員コース）

全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）では、障害者施設等の新任職員に対し、施設の一員として活躍できるよう必要な知識等について研修し、施設運営等の円滑化を図ることを目的として障害者施設職員研修会を開催します。

- ・日程：2021年8月7日～2021年8月8日
- ・申込み期限：2021年7月16日
- ・対象者：障害者施設等に現に従事している新任職員（異動による新任職員も含む）。

- ・定員：90名

■詳細はこちら

<https://www.normanet.ne.jp/~ww100006/trainingssession2021.html>

○令和3年度 公立保育所等トップセミナー（全国保育協議会）

全国保育協議会では、さまざまな法・制度動向や、社会情勢等の変化を踏まえ、公立保育所・公立認定こども園等や市町村行政に求められる役割、使命をあらためて確認し、その具体的実践の方向性について、研究協議を深めることを目的に公立保育所等トップセミナーを開催します。

- ・日程：2021年9月22日（水）
- ・定員：400名
- ・申込締切：2021年8月20日（金）
- ・対象：（1）次の公立保育施設の長またはリーダー層
①認可保育所、②認定こども園、③子育て支援センター 等
（2）都道府県・市区町村行政保育担当者
- ・受講料：会員8,000円/非会員13,000円

■詳細はこちら

[研修・大会等案内 | 全国保育協議会 \(zenhokyo.gr.jp\)](#)

3、福祉ニュース

○処遇改善等加算2における研修修了要件は令和3年度までは必須とせず ～子ども・子育て会議（第57回）～

6月18日、子ども・子育て会議（第57回）（会長：秋田 喜代美 東京大学大学院教育学研究科長・教育学部長）が開催され、子ども・子育て支援新制度施行後5年の見直しについて、令和元年12月にとりまとめた対応方針への取組状況について議論が行われました。

特に、平成29年度に創設された処遇改善等加算2（賃金改善の対象とする職員について一定の研修を修了することを要件）について、研修受講の負担を考慮して、令和3年度までは研修要件を課さないこととし、令和4年度の適用開始を目指しながら、適用時期を今後確定することが示されました。また、地方分権に関する提案についても議論が行われました。

■詳細はこちら

[内閣府（第57回子ども子育て会議）](#)

○大分県内で職域接種始まる 別府市の社会福祉法人「一燈園」で本格化（大分新聞）

大分県別府市の新型コロナウイルスワクチンの職域接種は6月22日から社会福祉法人「一燈園（いっとうえん）」で本格的に始まりました。一燈園は一つの会場当たり千人規模を求める国の方針を満たすため、市内の他法人に声を掛け、計1200人を集め、14法人の職員や家族、出入り業者が対象となりました。一燈園の施設で勤務する医師が問診し、看護師が注射する方法で、一燈園の地域交流ホームで接種しました。

■詳細はこちら

<https://www.oita-press.co.jp/1010000000/2021/06/22/JIT202106221567>

○放課後デイサービスを再編へ 厚労省が検討会を発足（福祉新聞）

厚生労働省は6月14日、障害児通所支援の在り方に関する検討会の初会合を行いました。これは、学齢期の障害児が通う「放課後等デイサービス」の再編を主な論点として、一般の小学生が通う放課後児童クラブ（学童保育）とのすみ分けや併用も視野に入れた検討がされるほか、未就学の障害児が通う「児童発達支援」も、現行の事業体系を見直すこととしてます。法改正も念頭に置き、9月に報告書をまとめる予定です。

■詳細はこちら

[福祉新聞](#)

○静岡県長泉町 ユニークポスターで福祉をPR（福祉新聞）

静岡県長泉町では、町内すべての社会福祉法人が連携して、福祉の魅力をPRする活動を行っています。法人ごとにポスターを作成して6月から町内に掲示した。利用者や職員らの笑顔の写真と、ユニークなキャッチコピーが話題になっている。

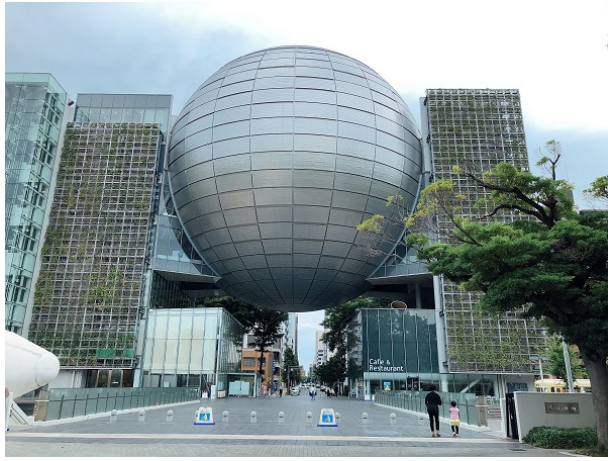
こうしたPR活動は、厚生労働省が2018年度から始めた「小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」を活用し地域の社会福祉法人が連携して実施しました。

■詳細はこちら

[福祉新聞](#)

4、つぶやき

7月号のネットワークニュースを担当しました真辺です。
今年も蒸し暑い夏がやってきてきましたね。悲しいことに体の一部と化しているマスクは、高温や多湿といった環境下での熱中症のリスクを高めるそうで、、、人からも熱からもうまく距離を取っていきたいですね。私は先日、名古屋市科学館プラネタリウムドームに七夕の星空を見に行ってきました（7/7は雨でしたが）。上は綺麗な星空、イスの座りごごちが良いうえ、真っ暗で、途中記憶がない部分もありますが、大満足な休日になりました。（真辺）



MailPoet